

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（集計結果）

公表：令和 4年 5月 20日

サンクスラボ・アフタースクール西本町

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	0	・低学年、高学年に部屋を分けて療育、支援をおこなっている
	2	職員の配置数は適切である	0	2	2	・管理者と業務の職員、保育所等訪問支援と業務の職員が毎日、送迎、支援に入らなくてはならない状況にあるため
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	1	3	・車いす対応の児童がいないためバリアフリーにはなっていない ・トイレにおいては簡易便座で不安定
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	2	2	0	・会議等行い改善できるように実施している ・業務の分担や児童の現状について確認対応は全職員で共有しながら行っているが、支援内容の計画実行においては不十分であると思う
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	1	3	0	・保護者の意向に沿って実施
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	0	・ホームページ等 ・階段下に掲示している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	1	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	0	・職員会議、外部研修などを定期的に行っている ・なかなか参加できていないため今後は時間を確保して参加していきたい ・リモートでの外部研修にも参加できている
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0	・家庭連携などで保護者の意見等を聞き計画、実施している ・利用開始前にしっかりと情報共有することができている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1	0	・個人支援に基づいて支援している

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当分けや資格者リーダーで計画を行っている ・職員会議にて決定している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月ごとに行事や活動内容を考えている ・バス旅行などの大型行事を含め、季節の行事を組み込んでマンネリ化しないように努めている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に支援を考え、平日、休日で課題内容を考えている ・利用時間の長さや頻度に応じて支援内容や活動内容を設定することができる ・学習面の見守り、サポート、個々の課題を行っている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に対応(その時の状況や体調等に応じて行う) ・職員配置の関係で実行できないときもある
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝、帰りなど支援内容を共有している ・職員配置の関係で支援開始前の時間をうまく活用できていない
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず振り返り、報告等を行っている ・次回以降の支援目標や改善方法の話し合いを日々行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援記録や別紙にて残している ・丁寧に記入するように心掛けている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議、スタッフ間で見直しながら考えている ・個々での困りごと等ある場合は早めに対応を行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ている
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者を含め担当別に参加できている

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携、保護者からの連絡等ない場合は学校へ確認している ・利用児童の担当との直接的なやりとりを行い連携をとっている ・学校からの配布プリント等で行事予定の把握を行う
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところ対象者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・新1年生の新規利用者さんからの情報は引き続き行き前事業所間と共有できている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・放デイを卒業後相談事務所、家族の方と連絡を取って移行できている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為研修等へは参加できていないが研修は受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・直接交流することはまだできていないが戸外活動中にはできている
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	1	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・リモートでの参加
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の送迎時等で行っている ・連絡帳を活用したりしている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ている
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・直接自宅訪問等で説明 ・契約時に説明行っている
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭連携をしたりして相談を受けることでうまくできている 	

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みの際親子レクを実施している ・バス旅行など親子で集まれる機会を設けている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者、担当で対応できている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月の行事予定の活動内容を知らせている
	35	個人情報に十分注意している	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・できている
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭で伝えたのちに文書で残したり、日程が近くなったときに再度連絡するなどの配慮を行っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為行っていない
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	0	0
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回訓練実施
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず参加するようにしている
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・できている
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・別室での食事を提供するなど配慮が必要なので保護者とも共有して対応するようにしている
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・できている ・ファイリングしている